

4年生国語科

☆教科書で紹介されている図書 ■おすすめセット文庫

★作者・筆者紹介に掲載されている図書

月	単元名 『教材名』(作者名)	時数	主な学習内容	参考図書
4	詩 つないで、つないで、一つのお話 『春のうた』(草野心平)	1 1	・これまでに身につけてきた音読の技能をいかして、詩を音読する。	■B12-1『子どものための詩の本シリーズ』 ■B12-2『金子みすゞ詩集・絵本のセット』 ■B12-3『しの絵本』
	物語 1 場面と場面をつなげて読み、考えたことを話そう 『白いぼうし』(あまんきみこ)	8	○登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える。 ・場面と登場人物を整理し、中心となる人物の様子に気をつけて音読する。 ・不思議だと思った出来事を友達と話し、考えを深めたいことを問いの形にする。 ・不思議だと思った出来事を友達と話し、考えを深めたいことを問いの形にする。 ・問いについて考えたことを友達と話し合う。 ・問いについて考えたことをノートにまとめる。 ・全体を通して考えたことを発表する。	★『ひつじぐものむこうに』 ★『ちいちゃんのかげおくり』(3年生教材) ☆『白いぼうし』あまんきみこ ☆『春のお客さん』あまんきみこ ☆『星のタクシー』あまんきみこ ☆『ルドルフとイッパイアッテナ』斉藤洋 ☆『ルドルフ ともだち ひとりだち』斉藤洋 ☆『ふしぎな木の実の料理法』岡田淳 ☆『あかりの木の魔法』岡田淳 ■B02-06『絵本・日本の童話名作選宮沢賢治作品』 ■B02-46『ポプラポケット文庫 小学校中級向き』 ■B02-47『あまんきみこ童話集』
	図書館の達人になろう		○幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づく。	■D01-5『(紙芝居) ようこそ図書館へ』 D01-6『今日から図書委員 小学校版』 D01-09『学校図書館運営セット』(教師用参考図書)
	辞典 漢字の組み立て 漢字辞典の使い方	2 2	・漢字のへん、つくりなどの構成について知り、漢字の組み立てについて考える。 ・「音訓索引」「部首索引」「総画索引」を使った調べ方を知り、漢字辞典を使うことに慣れる。	一人一冊の漢字辞典
	春の楽しみ 水原秋櫻子、高野素十の俳句	2	・挿絵や写真を見たり、俳句を読んだりして、春の行事や様子を表す言葉を考える。	
	聞き取りメモのくふう 【コラム】話し方や聞き方から伝わること	6	○必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉える。 ・音声CD(または教師の音読)で、揭示係の説明を聞き、メモを取る。 ・メモの取り方の工夫について考える。 ・クラスの友達がよく知らないことについて詳しい人に話を聞き、メモを取る。 ・目的に合ったメモの取り方について考える。	
5	説明文 2 筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう 『思いやりのデザイン』(木村博行) 『アップとルーズで伝える』(中谷日出) 【じょうほう】考えと例	8	○段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉える。 ・「思いやりのデザイン」を読み、筆者の考えを捉えて自分の考えをもつ。 ・「アップとルーズで伝える」を読み、段落どうし関係を考える。 ・「アップ」と「ルーズ」をどのように対比しながら説明しているかを捉える。 ・筆者の考えに対する自分の考えをもつ。 ・「アップとルーズで伝える」ということについて考えたことを発表する。	☆『絵くんとことばくん』天野祐吉 ☆『伝える極意 達人に学ぶコミュニケーション4表現の極意』NHK「伝える極意」制作班 編 ☆『世界を変えるデザインの力2伝える』ナガオカ ケンメイ 監修 新聞、雑誌などの印刷物 ■A02-9『目でみる マスコミとくらし百科』
5 6	手紙 お礼の気持ちを伝えよう	6	・誰に何のお礼を伝えるのかを決め、内容を考える。 ・手紙を書いて、読み返す。・手紙を送る。	
6	物語 3 場面の様子をくらべて読み、感想を書こう 『一つの花』(今西祐行)	7	○登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりや結び付けて具体的に想像する。 ・物語の設定を確かめ、内容を捉える。 ・「一つだけ」という言葉に着目して読む。 ・詳しく読んで考えが変わったところを中心に、感想をまとめる。 ・感想を読み合い、互いの考え方や感じ方の違いを見つけて伝え合う。	☆『せかいでいちばんつよい国』デビッド=マッキー 作 ながかわ ちひろ 訳 ☆『オットー』トミー=ウングラー 作 鏡哲生 訳 ☆『せかいのひとびと』ピーター=スピアー 絵・文 松川真弓 訳 ★『さくら子とおじいさん』 ★『ヒロシマの歌』 ■B02-23『平和を祈る三部作』 ■B02-28『語りつく戦争と平和(小学校向き)』 ■B02-54『戦争を知る絵本』 ■B02-55『世界 子ども平和図書館』 ■B02-56『子ども平和図書館』
	短歌 俳句 短歌・俳句に親しもう 一茶・蕪村・芭蕉など	1	・易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむ。	■D01-01『声に出して楽しんで読もう』
	【じょうほう】要約するとき	2	・P86を読んで要約について知り、要約するとき気をつけることを確かめる。 ・説明する文章や意見を要約するとき大切なことについて考える。 ・物語のあらすじを伝えるときに大切なことについて考える。 ・P48「思いやりのデザイン」を100字程度で要約し、友達と読み合う。	
7	新聞を作ろう 【コラム】アンケート調査のしかた	8	○相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にする。 ・どんな新聞を作るかについて話し合う。 ・教材文を読み、新聞の特徴や作り方の手順、割り付けの工夫を学ぶ。 ・取材には、どんな方法があるかを話し合う。 ・出来事や事柄を正しく伝えるために、どの取材のしかたがよいかを考え、取材をする。 ・取材メモをもとに、割り付けを考える。 ・取材メモをもとに、記事を書く。 ・記事を推敲し、清書して、仕上げる。 ・完成した学級新聞を読み合い、感想を伝え合う。	子ども新聞等の新聞資料 ※学校で購読している新聞を保存しておく。 『新聞記者の仕事』(坂本章彦ほか)岩波書店 『みんなの新聞記者・学級新聞入門』全5巻(大沢和子ほか)ポプラ社
7	夏の楽しみ	2	・挿絵や写真を見たり、俳句や短歌を読んだりして、夏の行事や様子を表す言葉を考える。 ・「おりひめ」「たんざく」「ゆかた」など、夏の行事に関する言葉の一つを選んで、夏の行事の様子を表した俳句を作る。	■A03-02『日本の年中行事』
7	読書 事実にもとづいて書かれた本を読もう 『ランドセルは海をこえて』(内堀タケシ)	5	○幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づく。 ・P104を参考にして、読みたいノンフィクションを選んで読む。 ・P105の例を参考にして、読んだ本のよさを紹介する方法を考え、紹介するものを作る。 ・読んだ本のよさを紹介し、学習を振り返る。	☆『かき氷 天然氷をつくる』細島雅代 写真 伊地知英信 文 ☆『「あかつき」一番星のなぞにせまれ!』山下美樹 文 中村正人・佐藤毅彦 監修 ☆『手で食べる?』森枝卓士 ☆『あなたの声がかきたい』岸川悦子 ☆『やんちゃ子グマがやってきた!』あんず ゆき ☆『ゾウの森とポテトチップス』横塚眞己人 ☆『レイ・ブライユと点字をつくらした人々』高橋昌巳 監修 ことくらぶ 編 ☆『葛飾北斎世界を驚かせた浮世絵師』芝田勝茂 編 ■B04-37『スポーツのニューヒーロー』
9	詩 詩を楽しもう 『忘れもの』高田敏子 『ぼくは川』阪田寛夫	2	・場面の様子や人物の気持ちを想像しながら声に出して読む。 ・それぞれの詩の特徴的な表現について話し合う。 ・呼びかけ、擬人法など表現の工夫に目を向ける。 ・それぞれの詩の「ぼく」はどんな思いをもっているかを考える。	☆『元気が出る詩4年生』伊藤英治 編 ■B12-01『金子みすゞ詩集・絵本セット』
	あなたなら、どう言う	3	○目的や進め方を確認して話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめる。 ・P118の状況を捉え、グループで役割を決めて、それぞれの立場でやり取りをする。 ・それぞれの立場の人が、やり取りのときに、なぜそのような言い方をしたのかを話し合う。 ・自分とは違う立場になって考えることのよさについて考える。	
	パンフレットを読もう	2	・身の回りでどんなパンフレットを見たことがあるかを紹介し合う。 ・P122-123のパンフレットを読んで、気づいたことを話し合う。	

月	単元名 『教材名』（作者名）	時数	主な学習内容	参考図書
			・知りたい情報を得るためには、パンフレットをどのように読めばいいか考える。 ・パンフレットの工夫について話し合う。	
10	物語 1 気持ちの変化を読み、考えたことを話し合おう 『ごんぎつね』（新見南吉）	12	○文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づく。 ・登場人物に焦点を当てて読み、初発の感想を書く。 ・教材文を読み、登場人物の行動や気持ちの変化を捉える。 ・詳しく読んで分かったことをもとに、物語や登場人物についての考えをまとめる。 ・考えたことをグループで話し合い、友達の考えと比べながら、自分の考えを深める。	☆『手ぶくろくを買いに』 ☆『がちょうのたんじょうび』 ☆『木の祭り』 ☆『でんでんむしのかなしみ』 ★『おじいさんのランプ』 ★『花のき村と盗人たち』 ■B02-40『新見南吉童話傑作選』 ■B02-41『絵本・新見南吉の世界』 ■C02-06『紙芝居・ほのぼの新見南吉ランド』 ■B13-7『小学校4年生きつねが登場する物語』
	秋の楽しみ 齋藤茂吉・在原業平	2	・挿絵や写真を見たり、短歌を読んだりして、秋の自然の様子や行事を表す言葉を考える。 ・好きな秋の行事の楽しさを知らせる手紙を書く。	■A03-02『日本の年中行事』
	クラスみんなで決めるには	8	○目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめる。 ・役割を決め、議題と目的を確かめる。 ・話し合いの準備をする。 ・クラス全体で話し合い、話し合いのしかたについて気づいたことを伝え合う。	
10 11	説明文 2 中心となる語や文を見つけて要約し、調べたことを書こう 『世界にほこる和紙』（増田勝彦） 【じょうほう】百科事典での調べ方 伝統工芸のよさを伝えよう	16	○段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉える。 ○自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。 ・「世界にほこる和紙」を読み、中心となる語や文を見つけて要約する。 ・伝統工芸に関する本を読み、伝統工芸のよさが書かれていると思う部分を中心に要約する。 ・要約した文章を読み合い、要約のしかたや伝統工芸のよさについて感じたことを伝え合う。 ・伝統工芸についてのリーフレットを作る見通しをもち、調べたいものを決める。 ・選んだ伝統工芸について詳しく調べ、分かったことを書き出す。 ・組み立てと資料の使い方を考える。 ・考えた組み立てに沿って説明する文章を書く。 ・完成したリーフレットを読み合い、分かりやすく書いているところを伝え合う。	☆『ポプラディア情報館 伝統工芸』 財団法人伝統的工芸品産業振興協会 監修 ☆『自然と材料と昔の道具1 竹でつくる』深光富士男 ☆『わくわく発見！日本の伝統工芸』竹永絵里 画 ☆『調べてみよう！日本の職人 伝統のワザ⑥「工芸」の職人』 ■A15-3『伝統を守る』 ■A15-5『調べてみよう！日本の職人 伝統のワザ』
11	短歌 俳句 短歌・俳句に親しもう 石川啄木・与謝野晶子・佐佐木信綱・正岡子規・高浜虚子・中村汀女	1	・短歌・俳句を何度も声に出して読み、言葉の調子や響きを楽しむ。	
12	物語 3 登場人物の変化を中心に読み、物語をしようかしよう 『プラタナスの木』（椎名誠）	8	○登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像する。 ・それぞれの場面の様子や出来事確かめる。 ・話し合っって考えを深める。 ・物語の魅力について考え、紹介する文章を書く。	★『岳物語』 ★『大きな約束』
	冬の楽しみ 飯田蛇笏	2	・挿絵や写真を見たり、俳句を読んだりして、冬の自然の様子や行事を表す言葉を考える。 ・自分の住む地域の冬の行事の楽しさを知らせるかるたを作る。	■A03-02『日本の年中行事』
1	詩 自分だけの詩集を作ろう 『まんげつ』みずかみかずよ 『月』こやま峰子 『つき』谷川俊太郎	4	・1三編の詩を読んで、感じたことを伝え合う。 ・テーマを決めて、詩を集める。 ・集めた詩の中から自分の詩集に載せる詩を選ぶ。 ・表紙や目次をつけて、本にする。 ・できあがった詩集を読み合う。	■B04-31『谷川俊太郎・吉村和敏の写真詩集』 ■B12-1『子どものための詩の本シリーズ』 ■B12-4『教科書に出てくる詩の本』 ■E05-01『版画のはらうた』（工藤直子）
1	説明文 4 きょうみをもったことを中心に、しようかしよう 『ウナギのなぞを追って』（塚本勝巳） （もっと読もう）インタビュー記事	8	○文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。 ・文章を読み、感想をもつ。 ・興味をもったことに沿って文章全体を読み、要約する。 ・教材文を紹介する文章を書く。	☆『ゾウの長い鼻には、おどろきのわけがある』 山本省三 文 遠藤秀紀 監修 ☆『ノラネコの研究』伊澤雅子 ☆『アクリクの口のなぞが、ついにとけた！』 山本省三 文 遠藤秀紀 監修
2	もしものときにそなえよう	12	○自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。 ・テーマを決めて調べる。 ・調べたことを整理する。 ・文章の組み立てを考える。 ・自分の考えをまとめた文章を書く。 ・書いた文章を読み返す。 ・文章を読み合い、感想を伝える。	
2 3	調べて話そう、生活調査隊	8	○目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。 ・調べたいことを決め、調べる。 ・アンケート結果から資料を作る。 ・調べて分かったことを発表する準備をする。 ・発表し、感じたことを伝え合う。	
3	物語 5 読んで感じたことをまとめ、伝え合おう 『初雪のふる日』（安房直子）	7	○文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。 ・女の子にどんな出来事が起こったのかを確認しながら読み、場面の様子を表す言葉などに着目して、女の子の様子や気持ちの変化を考える。 ・全文を読み返し、感じたことを文章にまとめる。 ・書いたものをグループで読み合う。	☆『おおきな木』シェル＝シルヴァスタイン 作 村上春樹 訳 ☆『花豆の煮えるまで』 ☆『空とぶライオン』佐野洋子 ★『風と木の歌』 ★『遠い野ばらの村』
巻末	読書 本の世界を広げよう	上	☆『ウエズレーの国』 ポール＝フライシュマン 作 千葉茂樹 訳 ☆『1つぶのおこめ』デミ 作 さくま ゆみこ 訳 ☆『おじいちゃんのお話』 ウルフ＝スタルク 作 菱木晃子 訳 ☆『ニレの木広場のモモモ館』高橋方子 ☆『外郎売』長野ヒデ子 絵 齋藤孝 編 ☆『エルマーのぼうけん』 ルース＝スタイルス＝ガネット 作 渡辺茂男 訳 ☆『口で歩く』丘 修三 ☆『怪盗ブラックの宝物』那須正幹 ☆『決定版！富士山まるごと大百科』佐野 充 監修 ☆『骨のひみつ 人体のしくみがよくわかる！』 坂井建雄 監修	☆『心を育てる みんなのきもん 2巻 友達のきもん』東風安生 監修 ☆『都道府県のかたちを絵でおぼえる本』造事務所 編 ☆『視覚ミステリーえほん』 ウォルター＝ウィック 写真・文 林田康一 訳 ☆『たのしいローマ数字』デビッド＝A＝アドラー 文 千葉茂樹 訳 ☆『こんなふうには作られる！』 ビル＆ジム＝スレイヴィン 文 福本友美子 訳 ☆『にたものずかん どっちがどっち！？』今泉忠明 監修 高岡昌江 文 ☆『石の中のうずまき アンモナイト』三輪一雄 ☆『大人も読みたい こども歳時記』 長谷川 權 監修／季語と歳時記の会 編著 ☆『どうぶつ句会』あべ弘士 ☆『教室はまちがうところだ』蒔田晋治
		下	☆『狂言えほん ぶす』内田麟太郎 ☆『大どろぼうホツェンプロッツ』 プロイスラー 作 中村浩三 訳 ☆『窓ぎわのトットちゃん』黒柳徹子 ☆『リターン！』山口 理 ☆『オンネリとアンネリのおうち』 マリヤット＝クレンニエミ 作 渡部翠 訳 ☆『りこうなおきさき』 モーゼス＝ガスター 文 光吉夏弥 訳 ☆『つるばら村のパン屋さん』茂市久美子 ☆『夜やってくる動物のお医者さん』高橋うらら	☆『冬眠のひみつ』近藤宣昭 監修 ☆『雪の結晶ノート』 マーク＝カッシーノ・ジョン＝ネルソン 作 千葉 樹 訳 ☆『いわさきちひろ 子どもの幸せと平和を絵にこめて』松本由理子 ☆『文化のちがいがいい 習慣のちがいがいい 1 モグモグ 食事のマナー』 須藤健一 監修 ☆『算数で観察 フムフム！世界の生き物』 アン＝ルーニー 著 みちした のぶひろ 訳 ☆『明日をつくる十歳のきみへ』日野原重明 ☆『日食・月食のひみつ』関口シュン ☆『写真でわかる慣用語辞典』学研プラス ☆『ピカピカ俳句』齋藤 孝